

教科名	数学	科目名	文系発展数学	学年	3年	単位数	2
準教科書	項目別学習ノート ベクトル（数研出版）		副教材	Study-Up ノート 数学C リンク 数学演習 IA+II BC			

## 1 担当者からのメッセージ

この科目は、大学入学共通テストの受験を視野に入れた、進学希望者に向けて開講します。まずは共通テストの科目「数学Ⅱ、数学B、数学C」の範囲となっているベクトルの分野を学びます。その後、各々の希望進路の実現に向けて、必要な力をつけるための問題演習に取り組みます。自分の目標に向かって前向きにコツコツ努力できる皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。

## 2 学習の到達目標

- ・ベクトルの基本的な性質や、1，2年次での既習事項についての理解を深めることができる。（知識・技能）
- ・様々な数学的性質を活用して、問いに対する考察を深めることができる。（思考・判断・表現）
- ・自らに必要な力をつけるために、課題に対して意欲的に取り組むことができる。（主体的に学習する態度）

## 3 学習計画

		単元名（学習項目）	学習内容（ねらい）
前期	前期	・ベクトルとその演算	・ベクトルの基本的な性質について理解する。
	中間	・ベクトルと図形	
	前期 期末	・空間ベクトル	・ベクトルの性質を用いて、図形について考察する。
後期	後期 中間	・総合問題演習	・数学に対する理解を深め、希望を実現する力を身に付ける
	学年 末	・総合問題演習	・数学に対する理解を深め、希望を実現する力を身に付ける。

## 4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数式化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができる。	事象の性質を統合的・発展的に考察し、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を養うことができる。

## 5 評価方法

計 70 時間（ 50 分授業）

上記の観点を踏まえ、定期考査・課題考査・授業内小テストの成績、単元ごとのパフォーマンス課題、宿題などの提出された課題、学習態度等を以下の割合で総合的に評価する。

知識・技能…50% 思考・判断・表現…30% 主体的に学習に取り組む態度…20%